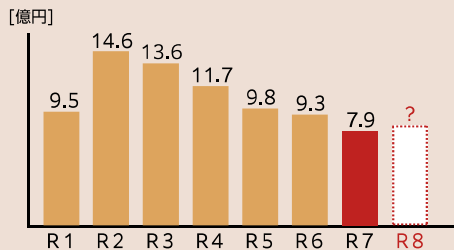


ふるさと納税寄付額の推移



令和7年度 ふるさと納税寄付金の使い道

1. 豊かな地域産業の振興 … 158,400千円
2. 高齢者の健康と福祉 … 288,400千円
3. 未来を担う子ども支援 … 234,400千円
4. 四万十川保全と観光振興 … 129,100千円
5. 活気ある地域づくり … 157,690千円
6. まちづくり全般への活用 … 35,800千円



全国から6万件的応援！ 「ふるさと納税」が支える、私たちの暮らし



ふるさと納税は、みんなの制度

「事業者と寄付者だけのもの」と思われがちなふるさと納税制度。実は皆さんの暮らしに直結する大切な制度なんです。

その寄付金は、子育て支援や高齢者福祉の充実、また四万十川や豊かな農地が織りなす美しい景観を守る各種施策に活用されています。

令和7年度は全国から約6万件的寄付と共に、「少しでもお役に立てれば」「大好きな町です。頑張ってください」という温かい声が届きました。

私たちの当たり前の日常は、全国の多くの皆さんに支えられています。



厳しい今こそ、つながる絆

近年の度重なる制度改正や他自治体との競争激化に伴い、当町への寄付は5年連続で減少しています。

この厳しい局面を乗り越えるため、町もこれまで以上に寄付金を大切に活用し、さまざまな施策を前に進めていかなければなりません。

一方でうれしい手応えもあります。ネット上には返礼品を受け取った全国のファンから「美味しかった!」と料理の写真が投稿されたり、応援の口コミが広がったりしています。

そして事業者の皆さんも寄付者の声に寄り添い、商品の改良に挑むなど、「自分たちのこだわりが、この町の日々の暮らしを守るんだ」と奮闘してくれています。

全国には、この町を温かく支えてくれる心強い「仲間」が既にたくさんいるのです。

未来のために、私たちができること

全国のファンから愛される町であり続けるために、今度は私たちが動く番です。

私たちはこの町に寄付をしても返礼品を受け取ることはできません。しかし、町外に住む親族への声掛けやSNSでの応援、事業者の出品協力など、ふるさと納税を後押しすることはできます。

未来のために、今できる応援から始めてみませんか。



あなたの「いいね」と「こだわりの品」で応援

スマホで10秒応援!あなたの『いいね』で魅力を拡散!

まずはXから!



ふるさと納税公式SNS

次にインスタも!



事業者の皆さん!まずはご相談ください!

あなたの自慢の商品を、『返礼品』として全国へお届けしてみませんか?



全国から頂く寄付金は、当町のまちづくりに欠かせない大切な財源です。寄付が年々減少する厳しい今、町外への町の魅力を届けることは容易ではありません。だからこそ、皆さんの力が必要です。私も時に公式X(旧ツイッター)に登場し、発信を応援しています。この町を想う一人ひとりの応援が大きな力になりますので、ぜひ、お力を貸してください。

さあ、今日からこの町の応援団に!



四万十町長 山脇 光章

お問い合わせ先 にぎわい創出課 ☎22-3145